

仙台市高齢者の持続可能な学び機会

創出を目指す教育研究事業

井村 修 (1) 伊藤 広之 (1) 松村 一矢 (1)
オガワ 淑水 (2) 瀧 靖之 (2)

(1) 学校法人菅原学園

(2) 国立大学法人東北大学スマート・エイジング学際重点研究センター

1 事業実施団体について(1/2)

団体1：学校法人菅原学園

学校法人菅原学園は、1949年に設立した仙台市を中心には活動する法人グループです。

豊富な設備のもと、職業実践的なカリキュラムの提供を教育理念に掲げています。

最高の教育環境と情熱にあふれた教員の教育力を提供しています。

幼児教育

子どもを元気に育むために、あそびを中心とした教育を大切にしています。そのなかで伸びてゆく、一人ひとりの個性や感性を尊重し、自発的に生まれる興味・関心を大切に受け止め、心の豊かさを育みます。

鶴ヶ谷幼稚園



こどもの国幼稚園



鶴ヶ谷マードレ保育園



専門教育

仙台総合ビジネス公務員寮



報道デジタルアーリ仙台



仙台総合ペット専門学校



仙台総合医療大学校



報道デジタルアーリ東京



大学教育

至誠館大学



現代社会学部
[現代社会学系]
●子ども生物学専攻
●スポーツ健康福祉専攻
●ビジネス文化専攻

東京サテライト



東京サテライトには留学生も多くのビジネス文化専攻を中心とした知識を学んでいます。

社会福祉

地域に根ざした視点で、利用者の皆さんが安心して楽しいひとときを送ることを信条に運営する、特別養護老人ホームです。



社会福祉法人 まほろば
まほろばの里 たいわ



社会福祉法人 まほろば
まほろばの里 向山

1 事業実施団体について(2/2)

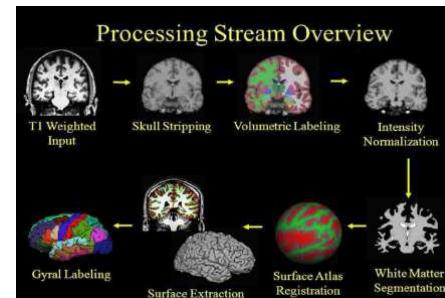
団体2：国立大学法人東北大学スマート・エイジング学際重点研究センター

スマート・エイジング学際重点研究センターは2017年に設立された学内共同教育研究施設です。

認知症予防を目的として、基礎生命科学から人文・社会科学まで、さまざまな学問分野が学際的に研究を進めています。

研究成果の社会実装を目指し、国内外の産学官、地域社会と連携した様々な活動も行っています。

高度なイメージング設備と大規模な脳データベースを有する世界有数の研究機関



地域共生社会をテーマにした高齢者と医学生のワークショップ



2 令和6年度事業の実施内容

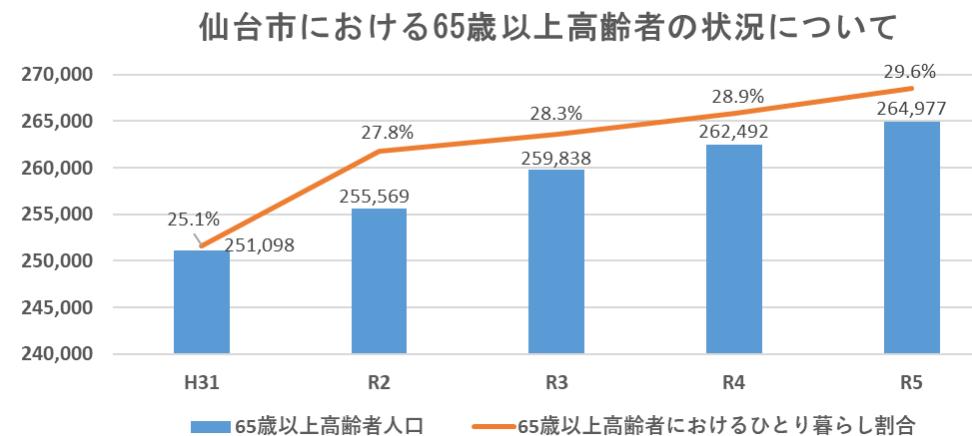
(1) 課題

■ 全国的に一人暮らしの高齢者が増え、超高齢社会化

- 各省庁(厚生労働、教育、経済)のリカレント教育への機運の高まり
- 高齢化に伴う社会交流の低下は、さらなる認知機能の低下に繋がる

■ 仙台市の高齢化も 喫緊の課題^[1]

- 高齢化率は年々上昇
- 一人暮らし世帯が増加



[1] >高齢者人口調査結果(令和5年) - 宮城県公式ウェブサイト、
<https://www.pref.miagi.jp/soshiki/chouju/05koureisyazinkou.html> に基づき作成

高齢者と地域社会が早期につながり、
持続可能な支援を行うための枠組みが早急に求められる

2 令和6年度事業の実施内容

(2) 事業の目的

【最終的に目指す姿】

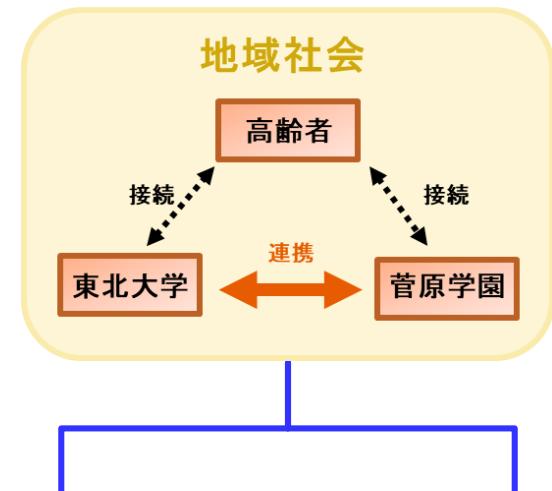
高齢者が人生を豊かに過ごすことの
出来る地域社会の実現

【助成事業の実施により目指す姿】

高齢者の活動意欲の向上・交流の促進

- 興味関心を満たし活動意欲の向上
- オンラインも活用した高齢者の地域交流

教育機関の立場より



← 学び機会の創出

← 場所と方法の用意

2 令和6年度の実施内容

（3）令和6年度事業の目標と実績（1/3）

目標1：持続可能な講座カリキュラムの開発と実証（全30回）

実績1：目標30回開催は未達だが、全21回の講座を実施し、延べ301名の参加。

アンケートや交流会を通じたシニアの意見を収集し、カリキュラム開発には繋げることが出来た。

目標2：興味関心・幸福度の分析のためのアンケート実施（満足度80%以上）

実績2：参加者アンケートを参考に目的意識形成と意欲向上の要因を整理。

「人間ステージ仙台」を活動例として作成。リビングラボ共創的検討のガイドラインとアンケートを含めた試験計画を作成し実施基盤を整備。

目標3：高齢者のデジタル機器の利活用推進（オンライン講座の実施による）

実績3：当初の懸念していたとおり、シニア側の機器準備が難しく実施出来ず。

講座に参加したシニアにデジタル機器の利活用を教えるなど、今後の実施に向けた下準備は出来た。

2 令和6年度の実施内容

（3）令和6年度事業の目標と実績（2/3）

目標4：高齢者の世代間交流（専門学校と共同で講座実施）

実績4：フラー講座において、専門学校生をお手伝いとして起用することにより世代間交流を実施。専門学校生とシニアに交流が生まれて講座外でも交流が続くなど想定以上の効果が出たと考える。

また、本プロジェクトは、ドイツ・ジーゲン大学が主導する国の地域再生プロジェクト「FUSION」のワークショップにおいて、東北大学が基調講演を行い、地域づくりと世代間交流を融合した取り組みとして発信、国際的にも高い評価を受けた。今後もドイツ日本研究会にて発信する予定で国際的な観点からフィードバックを得る予定である。

2 令和6年度の実施内容

（3）令和6年度事業の目標と実績（3/3）

◆審査会意見

東北大学と協働することで得られる事業効果や課題等を分析した内容が、その後にどのように事業に活かされ、反映されるかが不透明であった。協働による相乗効果が発揮されるようにその手法について両団体で認識を共有して進めてほしい。

◆審査会意見への対応状況

菅原学園の地域ネットワーク（イオンやファッショングロー企画経験）を基盤とし、東北大学の研究的視点を加えることで、地域づくりをテーマとした共創活動のワークショップを実施した。

その成果として「人間ステージ」企画書を作成し、学術と実践の連携を通じて、地域社会に根ざした持続可能な基盤形成を進めた。

2 令和6年度事業の実施内容

（4）事業の実施体制

団体1：
学校法人菅原学園

■ 菅原一博

- 理事長
- 事業統括

■ 井村修

- デジタルアーツ仙台副校長、IR室室長
- 事業運営

■ 伊藤広之

- 法人本部、IR室
- 事業運営

■ 松村一矢

- デジタルアーツ仙台教諭、IR室
- 事業運営

団体2：
国立大学法人東北大学スマート・エイジング学際重点研究センター

■ 瀧靖之

- 教授
- 事業統括

■ オガワ淑水

- 助教
- 事業運営

■ 鴻巣尚子

- 学術研究員
- 事業運営

両団体2名以上の配置より
連携し事業運営

2 令和6年度の実施内容

(5) 事業スケジュールについて

- ・令和6年5月シニア講座HP開設
- ・令和6年6月シニア講座募集開始
- ・令和6年7月第1回講座(活舌)実施
- ・令和6年7月第2回講座(IT)実施
- ・令和6年8月第3回講座(デッサン)実施
- ・令和6年9月第4回講座(フラワー)実施
- ・令和6年9月第5回講座(写真)実施
- ・令和6年10月第6回講座(ヨガ)実施
- ・令和6年11月第7回講座(朗読)実施
- ・令和6年11月第8回講座(デッサン)実施
- ・令和6年12月第9回講座(フラワー)実施
- ・令和7年1月第10回講座(写真)実施
- ・令和7年2月第11回講座(スマホ)実施
- ・令和7年2月第12回講座(写真)実施

☆全21回の講座を開催（延べ301名参加）

(6) 使用経費について

事業費総額 151万円

収入内訳

- ・仙台市助成金 106万円
- ・団体自己資金 45万円

支出内訳

- ・人件費 53万円
- ・報償費 15万円
- ・消耗品費 26万円
- ・印刷製本費 28万円
- ・通信運搬費 6万円
- ・使用料及び賃借料 23万円

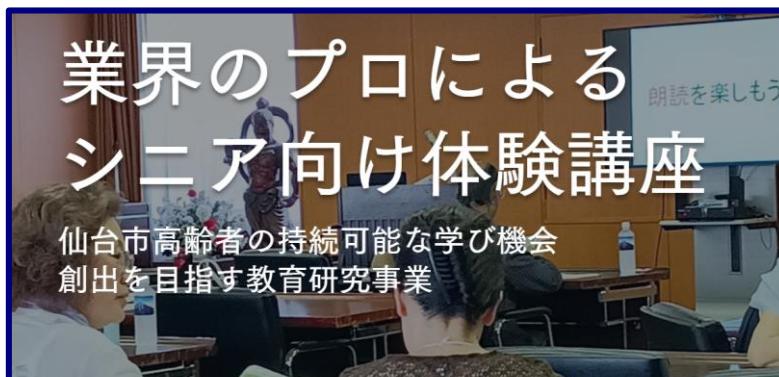
3 令和6年度事業の実施状況

令和6年度事業の実施状況について

●講座開設の事前準備

■募集活動の開始

- 講座の受付開始(HPおよびQRコードより)
- 募集チラシを地域の公民館などで配布



シニアに対し、学校法人菅原学園と国立大学法人東北大学スマート・エイジング学際重点研究センターが、職業実践的な専門学校運営による教育力と高齢者に対する知見という専門性を活かしながら、高齢者向けの地域交流の場と学びの機会を創出します。

講座のホームページ(HP) イメージ



<https://sugawarasiniakouza.wixsite.com/sugawarasiniakouza/home>

【お申込み】第1回 活舌を良くするための朗読法 7/4

～現役ラジオパーソナリティと作るオーディブル～

sugawara.siniakouza@gmail.com アカウントを切り替える

共有なし

* 必須の質問です

以下のご確認をお願いします。

参加者情報のご入力をお願いします。

本申し込みフォームは 2024年7月4日 に実施する講座専用です。*
参加する日程にお間違いない場合、以下にチェック印して下さい。

確認しました。

氏名（かな）*

ひらがなのフルネームでお名前をご入力ください

回答を入力

氏名（漢字）*

漢字のフルネームでお名前をご入力ください

講座の申込(HPよりアクセス) イメージ



<https://forms.gle/5DuxbGgka1GHoBWn6>

3 令和6年度事業の実施状況

令和6年度事業の実施状況について

●講座開設の事前準備

■募集活動の開始

- 講座の受付開始(HPおよびQRコードより)
- 募集チラシを地域の公民館などで配布

表面

仙台市地域
づくり パートナープロジェクト推進助成事業
業界のプロによる シニア向け 体験講座

参加者募集

菅原学園 と 東北大学スマートエイジング学際重点研究センター
が協働で シニア向けの体験講座 を実施します。
先生方は、メディア・IT・エンタメに精通する 菅原学園のプロの講師陣！
初めての方からレベルアップを望む方まで、興味のある講座から気兼ねなくご参加下さい。

【会場】
学校法人菅原学園 専門学校デジタルアーツ仙台
〒980-0014 仙台市青葉区本町 2-11-10
鈴木公園の目の前、オレンジ色の校舎が目印です！

【応募資格/定員】
仙台市に住まいの 60 歳以上の方 / 30 名
最少催行人数5名となります

【参加費】
1,000円
当日、現金でのお支払いをお願いします
講座ごとに別途教材費がかかる場合があります

【ご興味の方 / お申込】
講座ごとに講座 Web ページから
ご確認・お申込みをお願いします。
ご不明な点がございましたら、
以下の電話番号よりお問い合わせください
TEL: 090-2996-3331
別途、通話料が掛かります
受付時間 平日 10:00~16:00 (担当:石川)

講座の Web ページに移します
スマートフォンの
写真撮影機能で
この QR コードを
読み取って下さい

ご不明な点がございましたら、
以下の電話番号よりお問い合わせください
TEL: 090-2996-3331
別途、通話料が掛かります
受付時間 平日 10:00~16:00 (担当:石川)

【主催】◆学校法人菅原学園 ◆国立大学法人東北大学スマート・エイジング学際重点研究センター

裏面

仙台市地域
づくり パートナープロジェクト推進助成事業
業界のプロによる シニア向け 体験講座

【実施予定の講座】 おもに水曜日または木曜日 10:30~12:00(90分) 順次開催

講座名	内容
第1回 7/4(木)、7/11(木) 活舌を良くするための朗読法 ~ 現役ラジオパーソナリティと作る オーディブル ~	<p>【講座の内容】日常生活にも役立つ発声方法を、朗読を通じて学びます。ストレッチなど朗読の準備を楽しみながら始めましょう！</p> <p>武藏 亜矢子(むさし あやこ) 先生 テレビ・TV・ラジオ・CM 等、ナレーターとして活動中。現在 tbc テレビ「ひるまでウォッチン！」内 ONE SWITCH CAFE ナレーション担当。</p> 
第2回 7/17(水)、7/24(水) ITを活用した生活を考えよう ~ 情報学博士に学ぶ スマホを通じた生活の DX ~	<p>【講座の内容】スマホをテーマに、お役立ちアプリ情報や身近な育児を学びます。ITの生活を今より良く(DX化)していきましょう！</p> <p>松村 一矢(まつむら かずや) 先生 博士(ソフトウェア情報学)、日本性感工学会 正会員。 専門学校デジタルアーツ仙台 情報系学科主任として各種授業を担当。</p> 
第3回 8/21(金)、8/29(金) 身の回りを絵で表現しよう ~ 現役マンガ作家から学ぶ デッサン講座 ~	<p>【講座の内容】デッサンを通じて絵の基本を学びます。単純な形の立体物から少しづつ書き始め、質感を書き分けていきましょう！</p> <p>三浦 和音(みうら かずね) 先生 専門学校デジタルアーツ仙台 イラスト・マンガアニメ科専任教員。 コミックアーティストとして作画を担当。他愛歴など。</p> 
第4回 Coming Soon... 花との新しい触れ合い方 ~ 現役デザイナーに学ぶ フラワーデザイン ~	<p>【講座の内容】フラワーデザインの基礎から学びます。吸水スポンジの使い方、お花の切り方などから少しづつはじめています！</p> <p>佐藤 伸(さとう りょうう) 先生 仙台総合ビジネス公務員専門学校フラワー科学科長。日本フラワーデザイナー協会 宮城県支部長、1級フラワーデザイナー。他多数。</p> 
第5回 Coming Soon... 日常をアート作品に。 スマホで始める写真講座 ~ プロカメラマンから学ぶ スマホを使った撮影術 ~	<p>【講座の内容】スマホで写真を楽しむために、基本操作から説明していきます。光と視点と構図など少しづつ学んでいきましょう！</p> <p>楢田 博之(かじた ひろゆき) 先生 福島県の写真館で5年勤務後、フリーカメラマンへ。2015年に株式会社スライス設立。専門学校デジタルアーツ デザイン科 講師。</p> 
第6回 Coming Soon... 疲れにくい！ケガしない！！ 元気なカラダづくり。 ~ 効率的な身体の使い方を 知って動こう ~	<p>【講座の内容】体のセルフチェックから始め、体の状態に合わせ効率的に動かす方法を学びます。家で出来るエクササイズも動画提供！</p> <p>開口 泉(せきぐち いすみ) 先生 SpringLz 株式会社 代表取締役。仙台出身。美とボディラインを競う国際大会日本グランプリ、受賞歴多数。ダンスフィットネス DVD 監修など。</p> 

【主催】◆学校法人菅原学園 ◆国立大学法人東北大学スマート・エイジング学際重点研究センター

3 令和6年度事業の実施状況

令和6年度事業の実施状況について

●講座実施と募集

■ 講座実施

□ 右図の日程で予定通り実施完了

□ 講座内容と講師

- 音楽・イラスト・IT・フラワーなど、広く教養に関わるテーマのうち、シニアの方々の興味のある講座を開設
- 同一テーマは2つの日程で実施
- 講師として、学校法人菅原学園の教職員・講師が務める

□ 参加費

1,000円

※ 別途、花代など講座ごとで

追加料金がかかる場合もある

□ 実施場所

いずれも学校法人菅原学園の専門学校デジタルアーツ仙台の施設を活用し実施

【 実施予定の講座 】 各講座 10:30 ~ 12:00 (90分) 当日受付は 10:15~ 正面玄関で実施	
前期 講座名	内容
第1回 7/4(木)、7/11(木) 活舌を良くするための朗読法 ~ 現役ラジオパーソナリティと作る オーディブル ~	<p>【 講座の内容 】 日常生活にも役立つ発声方法を、朗読を通じて学びます。ストレッチなど朗読の準備を楽しみながら始めましょう！</p> <p>武藏 亜矢子(むさし あやこ) 先生 テレビ・TV・ラジオ・CM 等、ナレーターとして活動中。現在 tbc テレビ「ひるまでウォッチン！」内 ONE SWITCH CAFE ナレーション担当。</p> 
第2回 7/17(水)、7/24(水) ITを活用した生活を考えよう ~ 情報学博士に学ぶ スマホを通じた生活のDX ~	<p>【 講座の内容 】 スマホをテーマに、お役立ちアプリ情報や身近な育成を学びます。ITの生活を今より良く(DX化)していきましょう！</p> <p>松村 一矢(まつむら かずや) 先生 博士(ソフトウェア情報学)、日本性感工学会 正会員。 専門学校デジタルアーツ仙台 情報系学科主任として各種授業を担当。</p> 
第3回 8/2(金)、8/9(金) 身の回りを絵で表現しよう ~ 現役マンガ作家から学ぶ デッサン講座 ~	<p>【 講座の内容 】 デッサンを通じて絵の基本を学びます。単純な形の立体物から少しずつ書き始め、質感を書き分けていきましょう！</p> <p>三浦 和音(みうら かずね) 先生 専門学校デジタルアーツ仙台 イラスト・マンガアニメ科専任教員。 コミックアーティストとして作画を担当、他受賞歴など。</p> 
第4回 9/4(水)、9/12(木) 花との新しい触れ合い方 ~ 現役デザイナーに学ぶ フラワーアレンジメント ~	<p>【 講座の内容 】 フラワーアレンジメントの基礎から学びます。吸水スポンジの使い方、お花の切り方などから少しずつはじめていきます！</p> <p>佐藤 優(さとう りょう) 先生 仙台総合ビジネス公務員専門学校フラワー科学科長。日本フラワーデザイナー協会 宮城県支部長。1級フラワーデザイナー。他多数。</p> 
第5回 9/19(木)、9/27(金) 日常をアート作品に。 スマホで始める写真講座 ~ プロカメラマンから学ぶ スマホを使った撮影術 ~	<p>【 講座の内容 】 スマホで写真を楽しむために、基本操作から説明していきます。光と視点と構図など少しずつ学んでいきましょう！</p> <p>桜田 博之(さくらだ ひろゆき) 先生 福島県の写真館で5年勤務後、フリーカメラマンへ。2015年に株式会社スライス設立。専門学校デジタルアーツ デザイン科 講師。</p> 
第6回 10/1(火)、10/9(水) 疲れにくい！ケガしない！！ 元気なカラダづくり。 ~ 効率的な身体の使い方を 知って動こう ~	<p>【 講座の内容 】 体のセルフチェックから始め、体の状態に合わせ効率的に動かす方法を学びます。家で出来るエクササイズも動画提供！</p> <p>関口 泉(せきぐち いづみ) 先生 Springz 株式会社 代表取締役。仙台出身。美とボディラインを競う国際大会日本グランプリ、受賞歴多数。ダンスフィットネス DVD 監修など。</p> 

講座内容は変更となる可能性がございます

3 令和6年度事業の実施状況

令和6年度事業の実施状況について

●講座実施と募集

■ 講座実施

実施の様子(講座HP



より抜粋)



2024年7月4日 活舌を良くするための朗讀法 の様子



2024年8月9日 身の回りを絵で表現しよう の様子



2024年9月4日 花との新しい触れ合い方 の様子



3 令和6年度事業の実施状況

令和6年度事業の実施状況について

●講座実施と募集

■ 講座実施

- 令和6年度では
計301名の方々に受講頂いた
- 令和6年度前半(7-10月)
時点での参加者は78名(右図)
※ 10月以降の
広報掲載などで増加

回数	講座名	日付(2024年)	人数	アンケート回答数
1回	活舌を良くするための朗読法	7/4(水)	11名	11件
		7/11(木)		最小催行人数より少なかつたため未実施
2回	ITを活用した生活を考えよう	7/17(水)	5名	5件
		7/24(水)	6名	6件
3回	身の回りを絵で表現しよう	8/2(金)	6名	4件
		8/9(金)	11名	7件
4回	花との新しい触れ合い方	9/4(水)	5名	4件
		9/12(木)	6名	6件
5回	スマホで始める写真講座	9/19(木)	11名	11件
		9/27(金)	5名	4件
6回	元気なカラダづくり。	10/1(火)	5名	5件
		10/9(水)	8名	3件
計			78名	66件

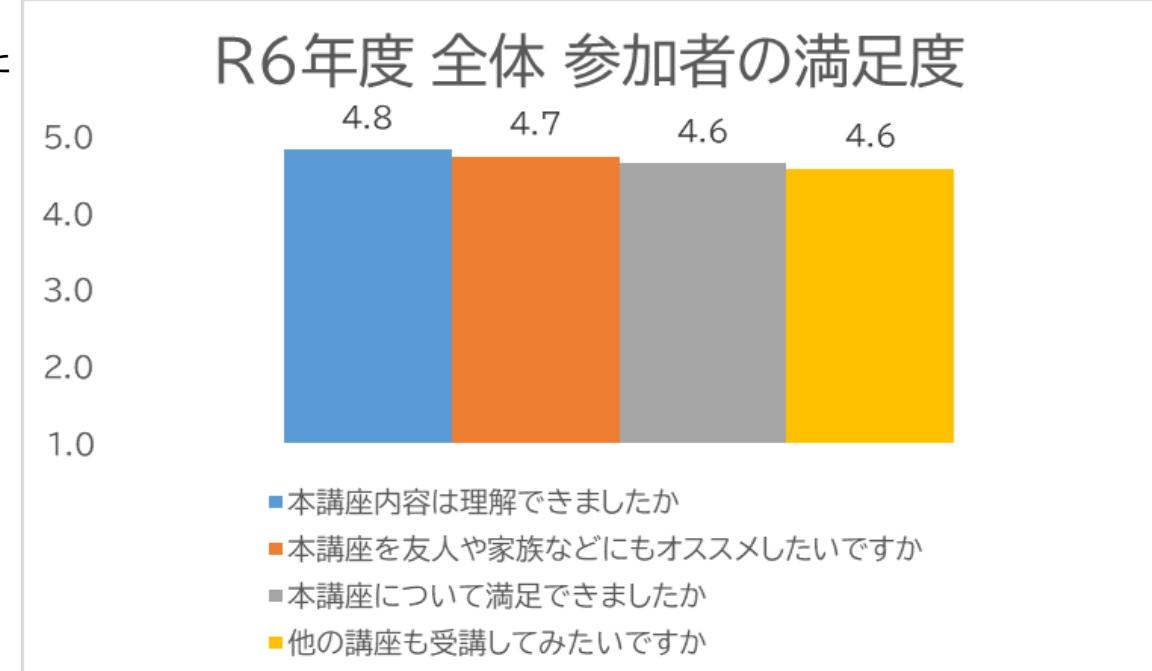
3 令和6年度事業の実施状況

令和6年度事業の実施状況について

● 講座実施と募集

■ 講座実施

- 各講座で平均69歳の方々に受講頂いた
- 満足度は全講座で4.6以上
非常にご満足頂ける結果になった



アンケート結果：講座に対する受講者の満足度等(5件法による)

3 令和6年度事業の実施状況

令和6年度事業の実施状況について

●講座実施と募集

「よろしければ満足の理由についてお教えください」の質問に対する回答の抜粋

回数	講座名	満足の理由(原文ママ)
1回	活舌を良くするための朗読法 (満足度4.4)	<ul style="list-style-type: none">■ 長年コールセンタの仕事をしていたが、このような研修があればより楽しく働けたかなとおもいます。■ 意識して声を出す事が無かったので面白かった。マイクを通して自分の声を聞くのも皆さんのが個性が出ていて興味深く思いました。■ 滑舌を良くするにはストレッチが関係することを知ることができた。
2回	ITを活用した生活を考えよう (満足度4.8)	<ul style="list-style-type: none">■ チャットGTPについて知ることができた。■ 自分でアプリを入れようと思ったら英語表記で出来なかったから今日使える様になって嬉しいです■ 漠然と持っていたITについての知識がある程度明確になったこと。■ 説明がとても分かりやすい 今後の生活には必ず必要な事だと思います
3回	身の回りを 絵で表現しよう (満足度4.4)	<ul style="list-style-type: none">■ デッサンなんて、中学校以来。懐かし嬉し。■ 概ね期待していたデッサンの初步の内容で、普段経験出来ない事を体験できたから。■ 初めてデジタルで絵を描く事が出来た■ 苦手だった絵が少し身近に感じられるようになった
4回	花との新しい 触れ合い方 (満足度4.9)	<ul style="list-style-type: none">■ 教え方が上手で、素敵なアレンジメントが完成し満足です。■ 初めてのフラワーアレンジメントでしたが、材料の入手などの情報もいただき今後の生活に気楽に取り入れることができそうため■ 講師の方と学生さんが丁寧に 1人、1人教えてくれました
5回	スマホで始める 写真講座 (満足度4.9)	<ul style="list-style-type: none">■ 知り得なかった機能が沢山ありすごく特した気分です■ 写真の構図やピントの合わせかたなど具体的に知ることができて良かったと思います。■ カメラは、メモ代わりに使うだけだったので、使ったことがない機能が多く勉強になった
6回	元気なカラダ づくり。 (満足度5.0)	<ul style="list-style-type: none">■ 家で簡単に実践出来そうで効果的なエクササイズを教えていただいたので。忘れてしまうので、動画撮らせていただいたのがありがたかったです■ 楽しく 知らない事にチャレンジできる

3 令和6年度事業の実施状況

令和6年度事業の実施状況について

● 講座実施と募集

■ 募集

各種マスメディアへの掲載

- 河北新報<募集>コーナー掲載

□ CAT-V「みんなのテレビ」

2024 年 9 月の収録・放送

- 河北ウィークリー

2024 年 10 月 17 日号掲載



3 令和6年度事業の実施状況

令和6年度事業の実施状況について

●講座実施と募集

■募集

各種マスメディアへの掲載

□ 河北新報<募集>コーナー掲載

□ CAT-V「みんなのテレビ」

2024年9月の収録・放送

□ 河北ウイークリー

2024年10月17日号掲載



<https://www.cat-v.jp/mintere/>より



3 令和6年度事業の実施状況

令和6年度事業の実施状況について

●講座実施と募集

■募集

各種マスメディアへの掲載

□ 河北新報＜募集＞コーナー掲載

□ CAT-V「みんなのテレビ」

2024年9月の収録・放送

□ 河北ウイークリー

2024年10月17日号掲載

仙台市地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業 「業界のプロによるシニア向け大人の体験講座」

青葉区

シニア世代の参加者募集

学校法人普原学園(青葉区)は東北大スマート・エイジング学際重点研究センター(同)と共同でシニア向けの講座を開設、参加者を募集している。さまざまな業界のプロを講師に迎え、多くの専門学校を運営する普原学園らしいコンテンツを提供する。日程は下表の通り。

第1回は「活舌を良くするための朗読法」と題して、ナレーターの武藏亜矢子さんが声の出し方を教える。初步的な音読から始め、本格的なスタジオを使っての収録体験もできる。第2回は専門学校デジタルアーツ仙台の三浦和音さんがデッサンを教える。鉛筆1本で描く初步の技術から、手軽に使えるデジタルソフトウェ



アの魅力まで、描くことが楽しくなる知識が学べる。第3回は花との新しい触れ合い方を仙台総合ビジネス公務員専門学校フラワー学科長の佐藤僚さんが提案する。テーブルアレンジメントやクリスマスリース作りを通して、季節の草花で暮らしを彩るこつを学ぼう。一部の講座では専門学校生が受講をサポートする。また各講座の終了後には交流会も開かれる。

健康のため脳の活性化

仙台市内に在住または勤務する50歳以上の人なら誰でも参加でき、各講座定員30名。いずれも時間は10:30～12:00。当日参加費として1000円が必要になる。講座は年明け後も行われる予定。多様な体験で脳を活性化させ、心身の健康につなげよう。申し込み方法など詳しくは問い合わせを。

会場／専門学校デジタルアーツ仙台
青葉区本町2-11-10

問／事務局(仙台市地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業担当)
TEL090-2996-3331
(平日10:00～16:00)



第1回 活舌を良くするための朗読法

11月 7日㈬ 音読講座
15日㈮ ラジオ体験

第2回 身の回りを絵で表現しよう

11月20日㈬ 鉛筆で描く静物デッサン
28日㈭ デジタルで描く
カラーデッサン

第3回 花との新しい触れ合い方

12月 3日㈫ クリスマスのテーブル
アレンジメント制作
11日㈬ 壁に掛けるクリスマス
リース制作
※時間はいずれも10:30～12:00

WEB

4 事業の成果と今後の展開

事業の成果と今後の展開について(1/2)

○事業の成果について

事業目的の1つである「高齢者の活動意欲の向上・交流の促進」については、講座を通して参加者同士の交流を生み出し、新たなコミュニティーの創出に繋がった。また、講座後に作品の展示を通して言葉を介さないコミュニケーションも生まれ、自分の作品が他者にどう響くか、他者の作品が自分に何を与えるかを感じ取る過程が心理的な刺激や共感を生み出した。こうした体験を通じて、講座に参加すること自体が自己理解と他者理解を深める学びの場として位置づけられた。

そして、アンケートからは、本講座を通して「新しいことにチャレンジする意欲が湧いてきた」など高齢者の活動意欲の向上にも繋がった。

さらに、菅原学園と東北大学の協働による成果として、「人間ステージ」企画書が挙げられる。これは、地域づくりとソーシャルアントレプレナーシップをテーマにした共創型ワークショップを通じて生まれたもので、参加者の観察から、自らの想いを形にしながら他者と響き合うプロセスを、個人レベルからコミュニティレベルへと広げていく試みである。菅原学園のステージ企画経験を活かしつつ、学術と実践の協働を通して、人が互いに支え合いながら成長できる持続可能な地域づくりの基盤を示した。

4 事業の成果と今後の展開

事業の成果と今後の展開について(2/2)

○今後の展開について

本講座の認知不足による集客の弱さという課題に対しては、他団体や企業との連携を強化することで、発信力を高めていくこととする。

また、事業目標として掲げていた「**高齢者の地域交流**」を促進するために、「**地域に出向いた講座**」の開催を強化していくこととする。

5 令和7年度事業の実施状況

令和7年度事業の実施状況について

●講座実施と募集

■ 講座実施

□ 右図の日程で予定通り実施完了

□ 講座内容と講師

- 音楽・イラスト・IT・フラワーなど、広く教養に関わるテーマのうち、シニアの方々の興味のある講座を開設
- 同一テーマは2つの日程で実施
- 講師として、学校法人菅原学園の教職員・講師が務める

□ 参加費

1,000円

※ 別途、花代など講座ごとで
追加料金がかかる場合もある

□ 実施場所

学校法人菅原学園の専門学校デジタルアーツ仙台の
施設を活用し実施

仙台市地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業 令和7年度助成事業 

【実施予定の講座】 各講座 10:30 ~ 12:00 (90分) 当日受付は 10:15~ 正面玄関で実施
※講師は変更となる可能性がございます

前回(後半) 講座名	内容
9/11(木) 10/24(金) 花との新しい触れ合い方 - 富山デザイナーによる フラワーアレンジメント - ※「両日程の参加」も 大歓迎です	◆ 開講日 9/11(木) ◆ < ナチュラルスワッグ (生花) > 花や葉を茎などに飾る花束を作ります。 ドライフラワーに適した植物で作るので 長くお楽しみいただけます。 ◆ 開講日 10/24(金) ◆ < 秋のフラワーアレンジメント (生花) > 季節の花を使用したフラワーアレンジメントを作ります。 秋らしいお花を使い、秋にしかできない デザインをお届けします。
9/18(木) スマートフォンで楽しむ写真講座 - プロカメラマンによる スマホで作った写真講座 -	◆ 開講日 9/18(木) ◆ < スマホカメラの魅力と 写真が良くなる撮影方法 > スマートフォンの基本機能の紹介と使い方を 丁寧にお伝えします。各自の持つカメラ機能、 不要機能のトリミングや修正など初めての方にも 分かりやすく解説します！
10/2(木) 日常に声を出す習慣を！ - 音楽のオーバーリテイクを生きる -	◆ 開講日 10/2(木) ◆ < 防音を楽しもう！> ストレス解消や健健にもいいとされる「音楽」 今日は「音楽」から「防音」へ、声を出す楽しさは そのままに、参加の皆さんと一緒に防音会
10/9(木) 身の回りを給て表現しよう - 新規オンライン講座「身の回りを 表現しよう」 -	◆ 開講日 10/9(木) ◆ < カラーデザイン > 各色による違いを学びます。 色選びがセンスが必要だと思っていませんか？ 仕込みを理解すれば、もう色選びに悩む必要はありません！ 色配色を学んで季節を見ながら幅広 に活用してみましょう。
10/16(木) ITを活用した生活を考えよう - 仙台市議会に学ぶ スマホを活用した会議のDX -	◆ 開講日 10/16(木) ◆ < 簡単スマート講座 > スマホで「見る・選ぶ・決める」機能から、「共有・共有・ 活用」する機能へとステップアップすることを目的とします。

【主催】◆学校法人菅原学園 ◆県立大学法人東北大スマート・エイジング学際重点研究センター

5 令和7年度事業の実施状況

令和7年度事業の実施状況について

●講座実施と募集

■ 講座実施の様子



5 令和7年度事業の実施状況

令和7年度事業の実施状況について

●講座実施と募集

■ 講座実施

- 61名の方々に受講頂いた
- 講座実施後のアンケートよりデータの収集 → 45件のアンケート回答をもとに実施効果の分析

講座名	日付	参加人数	アンケート回答数
花との新しい触れ合い方	2025/7/4	6	4
スマホで楽しむ写真講座	2025/7/11	5	2
花との新しい触れ合い方	2025/7/18	2	3
活舌を良くするための朗読法	2025/7/25	11	11
身の周りを絵で表現しよう	2025/8/1	7	6
スマホ講座	2025/8/8	6	3
フラワー講座	2025/9/11	12	8
スマホで楽しむ写真講座	2025/9/18	6	3
音読講座	2025/10/2	6	5
計		61	45

5 令和7年度事業の実施状況

令和7年度事業の実施状況について

●講座実施と募集

■ 講座実施

□ 各講座で平均66.9歳の方々に受講頂いた

□ 満足度は全講座で4以上

理解度や、オススメ度など他の項目も全て4.5以上と肯定的な結果に

□ 参加者の声(抜粋)

初めて参加しましたが無理なく学びが出来ました

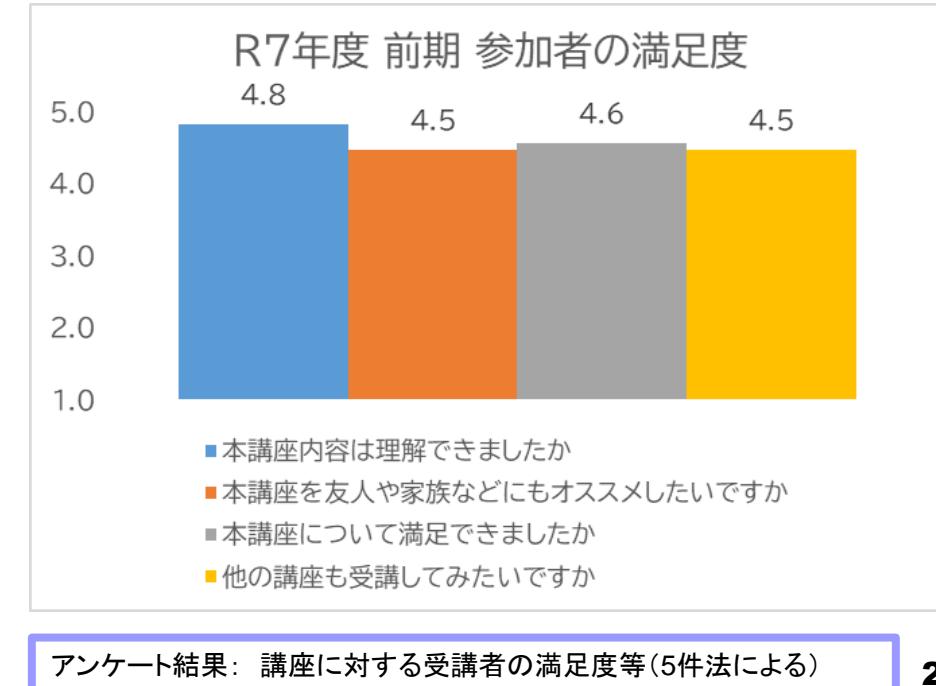
季節のイベントごとにあれば嬉しいです

①お正月②バレンタイン③雛まつり④イースター
⑤端午の節句…⑩ハロウィン⑫クリスマス など

何度か受講しましたが いつも完璧な準備ありがとうございます。

講座内容も色々と工夫されていて毎回楽しみにしています。

昨年度も参加してスマホ操作に役にたっています。



5 令和7年度事業の実施状況

令和7年度事業の実施状況について

●今後の展開

①発信力を高めていくことによる集客

- ・仙台CAT-Vなどの企業や他団体との連携を強化
- ・河北Wiークリーなどの広報媒体の活用

②高齢者の地域交流の促進

- ・出張講座の実施
- ・出張講座に付随した交流会の強化

●審査会意見への対応

①東北大学との協働体制の構築について

東北大学には分析を主な業務とした分業体制をお願いしておりましたが、今年度は講座運営に関する積極的に関与いただく体制に刷新しました。

②参加者が講座での学びを各地域において還元する仕組みについて

参加者に各地域内で新たな学びの循環の創出を担わせることは難しかったため今年度は「**地域に出向いた講座**」の開催を強化していく。